



リビング建材 ウッディーライン 可動間仕切り引戸 Vレール方式 取付け説明書

6 本体の建付け調整

6 本体の建付け調整

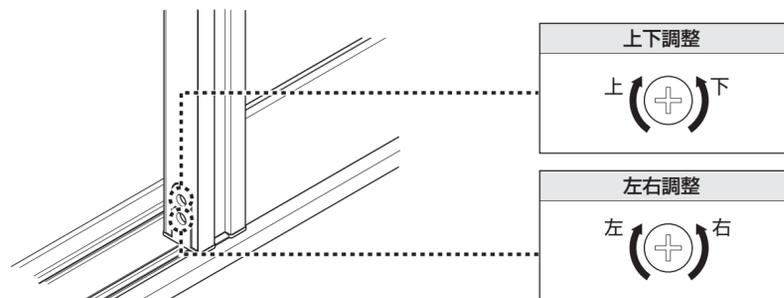
●本体には上下方向および左右方向の調整機能が付いています。

【上下調整(調整幅+4mm、-2mm)】

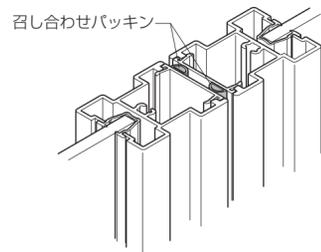
●本体両下端の上下調整ねじを右に回すと本体が上がり、左に回すと本体が下がります。

【左右調整(調整幅±2mm)】

●本体両下端の左右調整ねじを左に回すと本体が右に動き、右に回すと左に動きます。



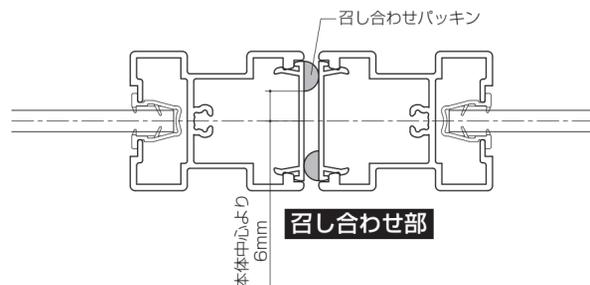
7 召し合わせパッキンの取付け



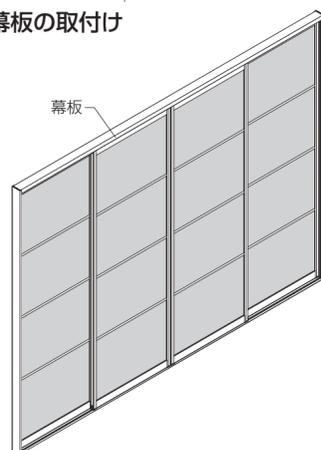
7 召し合わせパッキンの取付け

※本体の建込み、調整を行った後、召し合わせ部に、枠同梱の召し合わせパッキンを取付けます。

- ①召し合わせパッキンは長めの設定となっていますので、本体寸法に合わせて切断してください。
- ②召し合わせパッキン裏面のリケイ紙をはがし、右図の位置に5kg程度の力で押付け、本体召し合わせ部分にパッキンを取付けます。

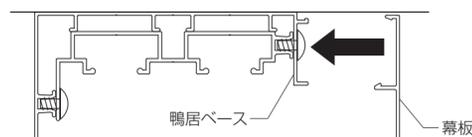


8 幕板の取付け



8 幕板の取付け

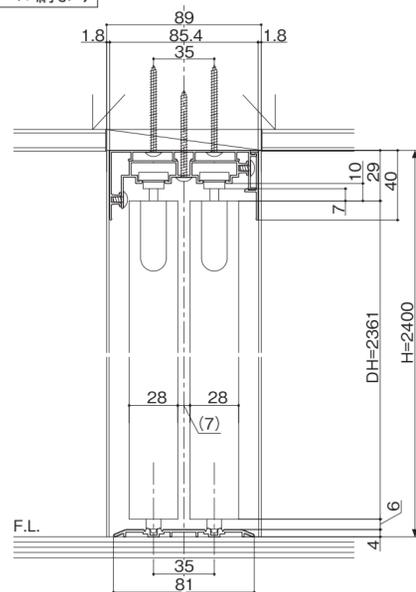
●幕板を取付けます。このとき、パチンと音がすることを確認してください。脱落の原因となります。又縦枠内々寸法より4mm長くなっていますので、スライドさせながら縦枠にのみ込ませてください。



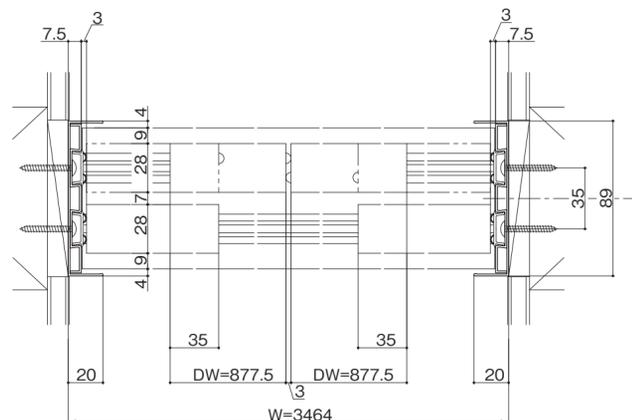
■納まり図

■縦断面図

フラット下レール納まり



■横断面図



●この説明書は、必ず取付けされる方にお渡しください。

■取付けされる方へのお願い

●本説明書で使われているマークには、以下のような意味があります。

▲注意 …取付けを誤った場合に、使用者などが中程度の傷害・軽傷を負う危険又は物的損害の発生が想定されます。冒頭にまとめて記載していますので必ずお読みください。

▲注意

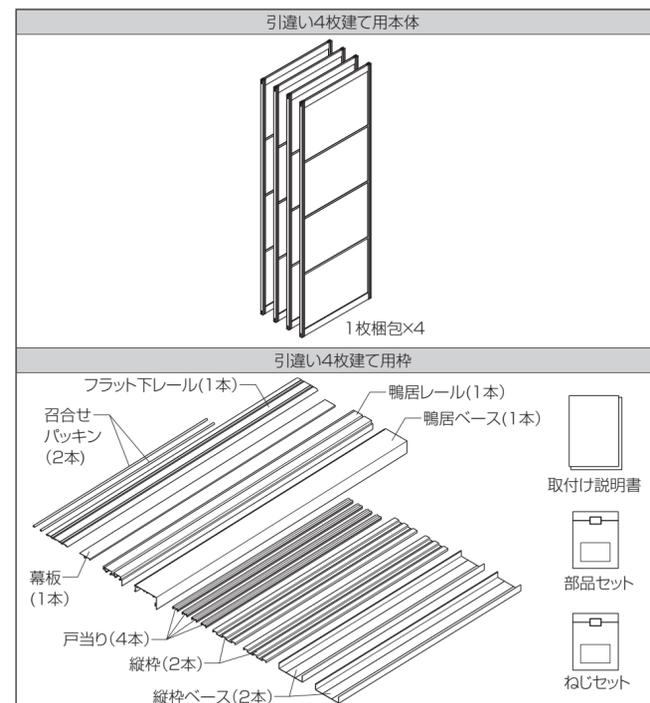
- 天井と床には必ず補強材(天井は90mm角以上)を取付けてください。製品が外れたり、転倒してケガをするおそれがあります。
- 上部ガイドローラーの本体への取付けは、本体小口面と同一面になるまで押し込み、引っ張って抜けないことを確認してください。押し込みがたりないと本体が転倒するおそれがあります。

■取付け上のお願い

- 補強材には、必ず乾燥材(含水率20%以下)を使用してください。枠のソリ・ねじれの原因となります。
- 枠の調整範囲(H方向5mm、W方向10mm)を超える開口部については、開口部を調整してください。
- 縦枠および縦枠ベースは現場の開口寸法に合わせて切断してください。部材の長さがH+20mmの設定となっているため、現場で20mm程度切断する必要があります。
- 本製品のねじ締付け時には、クラッチ付きのドライバーを使用してください。締付けトルクが強すぎると、ねじが空転したりねじ頭が飛んだり、つぶれる場合があります。
- 本製品の組立て・施工時には、同梱の指定ねじを使用してください。他のねじを使用すると、部品・部材の脱落や、枠の垂下がり・ゆがみなどの原因となります。(本説明書内で「現地手配」と記されている場合は除きます。)
- 枠取付けの際は、水準器・下げ振りなどで水平・垂直を確認してください。
- 現場で使う接着剤は、「F☆☆☆☆」又はノンホルムタイプを使用してください。
- 本体にガムテープ・クラフトテープなど粘着力の強いものを張らないでください。養生の際は、マスキングテープなど粘着力の弱いものを使用してください。

■部材・部品・ねじの明細

●部材セット明細



●部品セット明細

| 部品名称 | 引違い4枚建て |
|-----------|---------|
| 上部ガイドローラー | 8個 |
| ローラーキャッチ | 4個 |

●ねじセット明細

| 部品名称 | 引違い4枚建て |
|----------------------------|-----------|
| 縦枠固定ねじ(トラスタッピンねじφ4×30) | 40本(予備4本) |
| 鴨居固定ねじ(トラスタッピンねじφ4×50) | 16本(予備2本) |
| 鴨居調整ねじ(トラスタッピンねじφ4×6) | 20本(予備2本) |
| フラット下レール固定ねじ(皿タッピンねじφ4×18) | 30本(予備4本) |

■取付け前の準備

1 補強材の取付け

- 商品を取付ける位置の天井と床に、補強材を取付けてください。
- 補強材には、必ず乾燥材(含水率20%以下)を使用してください。枠のソリ・ねじれの原因となります。

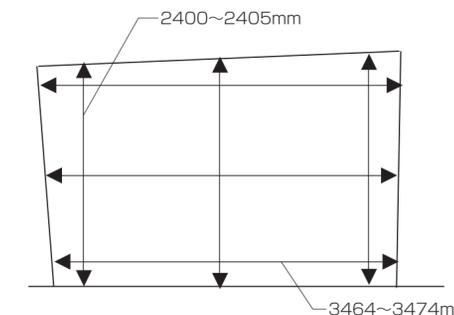
▲注意

●天井と床には必ず補強材(天井は90mm角以上)を取付けてください。製品が外れたり、転倒してケガをするおそれがあります。

2 開口部の測定

- 商品を取付ける場所の開口寸法を測定してください。測定する際にはW方向、H方向の3点以上を測定し、測定した寸法が下記であることを確認してください。下記寸法を超える開口部については開口部を調整してください。

2400 ≤ H方向測定寸法 ≤ 2405mm
3464 ≤ W方向測定寸法 ≤ 3474mm

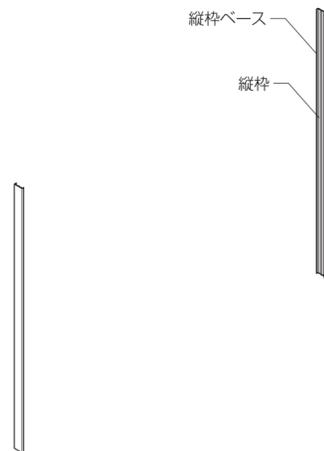


3 墨出し

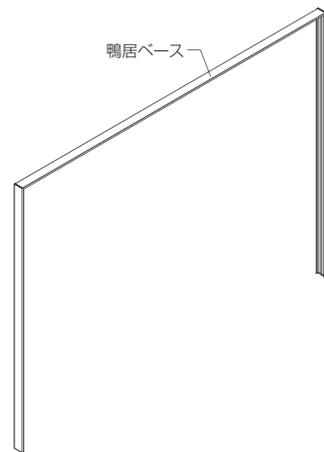
- 商品を取付ける場所に墨出しを行ってください。

■取付け順序

■1 縦枠の取付け



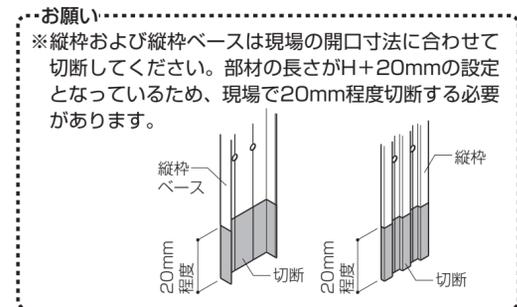
■2 鴨居の取付け



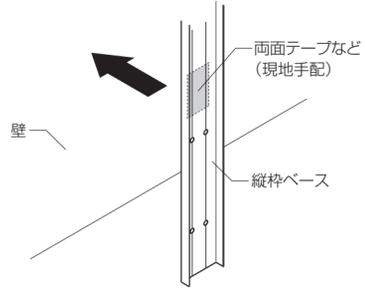
■取付け詳細

■1 縦枠の取付け

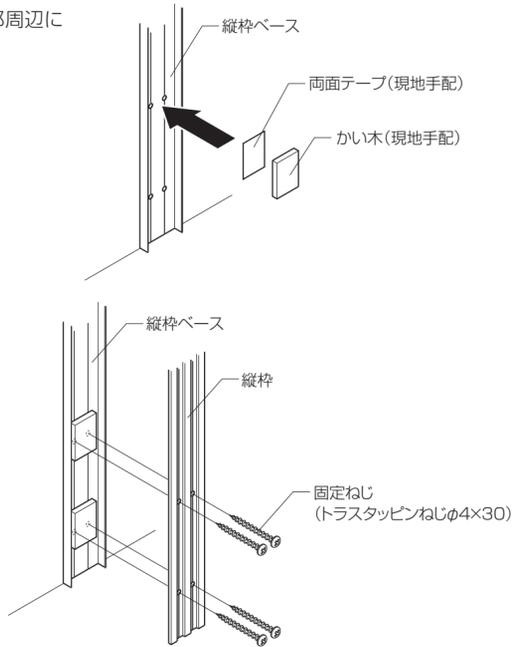
- ① 縦枠、縦枠ベースを現場の開口寸法に合わせて切断します。(20mm程度)
- ② 墨出しに合わせ、縦枠ベースを壁に両面テープなどで仮固定します。



- ③ 垂直を確認しながら、縦枠ベースの穴加工部周辺にかい木を両面テープなどで取付けます。

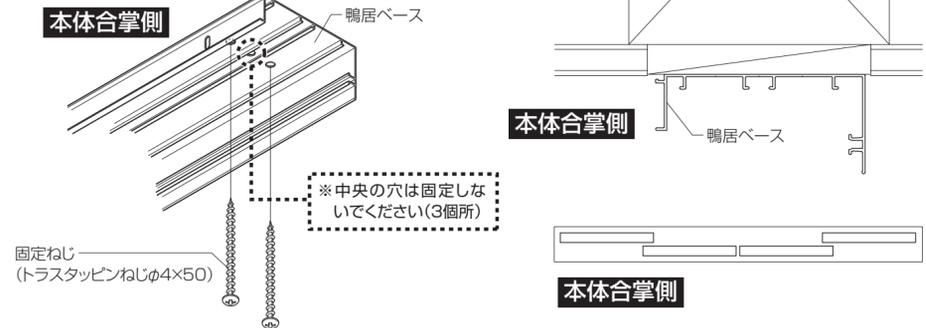


- ④ 縦枠を取付け、トラスタッピンねじφ4×30で固定します。

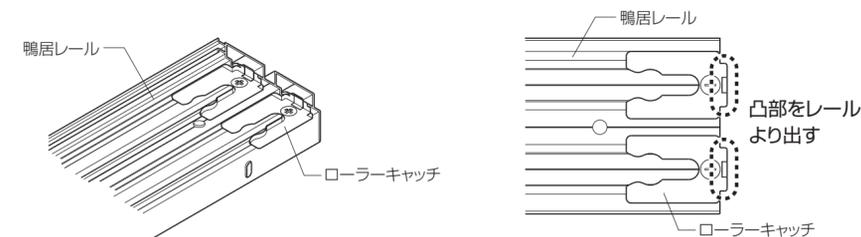


■2 鴨居の取付け

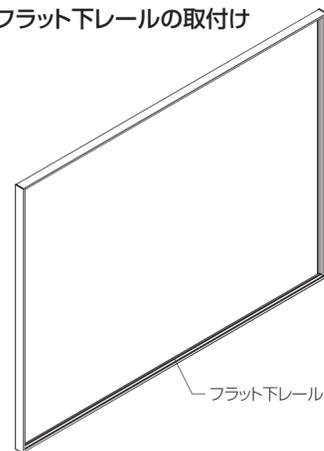
- ① 鴨居ベースをトラスタッピンねじφ4×50で天井に固定します。鴨居ベース中央の穴加工(3箇所)にはねじを固定しないでください。後の作業で上下のレベル調整ができなくなります。又、足の短い方が、本体の合掌側になりますので向きを確認してください。後で向きの変更はできません。



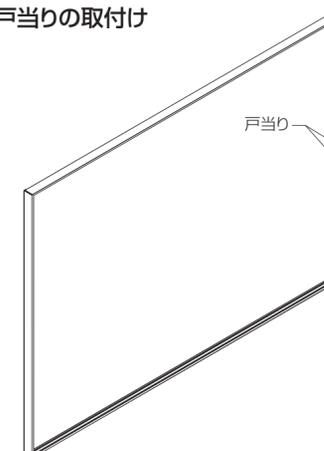
- ② 鴨居レール1列につき上部ガイドローラーを4個ずつはめ込み、ローラーキャッチのねじを締め、固定します。このときローラーキャッチの凸部がレール切断面より出るようにしてください。



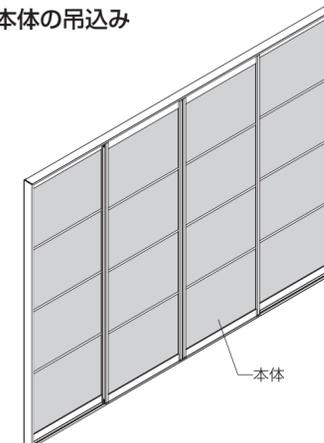
■3 フラット下レールの取付け



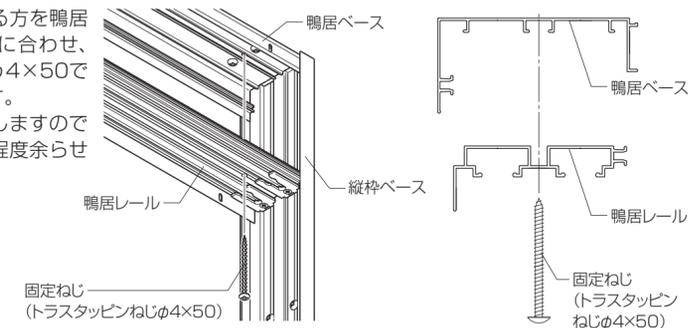
■4 戸当りの取付け



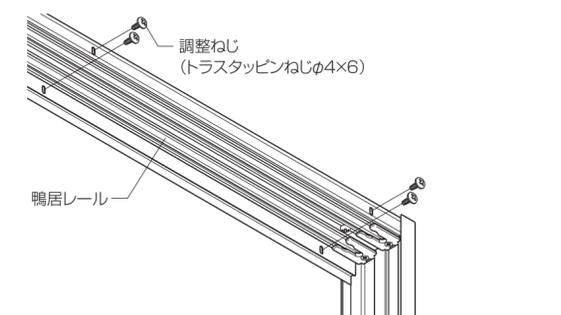
■5 本体の吊込み



- ③ 鴨居レールの足がある方を鴨居ベースの足の長い方に合わせ、トラスタッピンねじφ4×50で3箇所を仮固定します。この後、レベル調整しますのでねじの長さは5mm程度余らせてください。



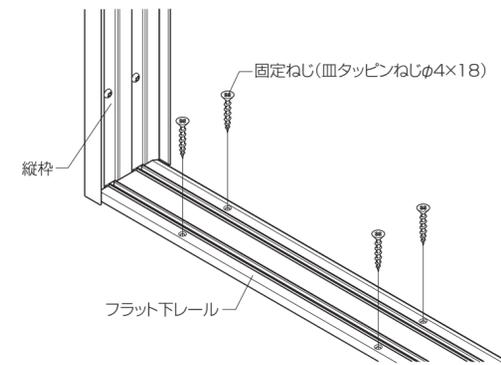
- ④ 鴨居レールの水平を確認しながら、トラスタッピンねじφ4×6で固定します。ねじは手回しドライバーで取付けてください。ねじ空転の原因となります。



- ⑤ ③で仮固定したねじを固定します。ねじの締込みは鴨居レール面に当る程度にしてください。レベル調整が崩れるおそれがあります。

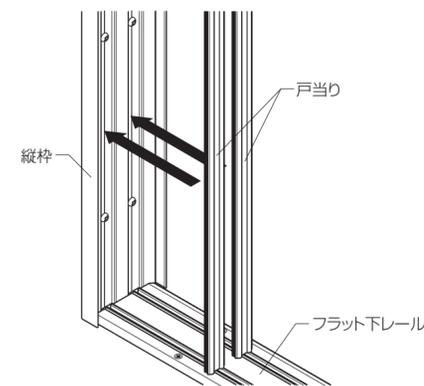
■3 フラット下レールの取付け

- フラット下レールを縦枠に突き付け、皿タッピンねじφ4×18で固定します。



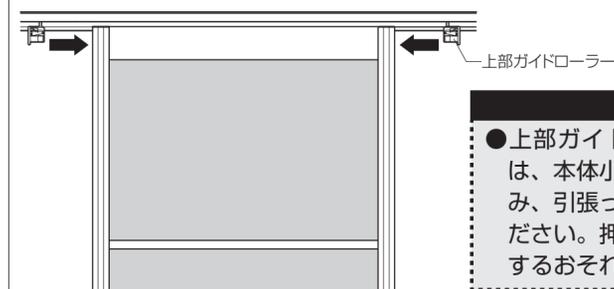
■4 戸当りの取付け

- ① 戸当りを現場寸法に合わせて切断します。上部はローラーキャッチの下部から採寸してください。
- ② 戸当りを縦枠に叩き込みます。ガタつく場合は戸当りの足に接着剤を塗布してください。



■5 本体の吊込み

- 戸車をレールへ差込み、上部ガイドローラーを本体上部の溝部へ差込みます。



▲注意

- 上部ガイドローラーの本体への取付けは、本体小口面と同一面になるまで押込み、引張って抜けないことを確認してください。押込みがたりないと本体が転倒するおそれがあります。